

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 17-256

- ① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
 - ・ 研究課題名：子宮平滑筋肉腫に対する実臨床でのドキソルビシンの有効性
 - ・ 目的：平滑筋肉腫を含む多くの悪性軟部腫瘍に対する薬物療法の第一選択は今なおドキソルビシンであり、子宮平滑筋肉腫に対しても頻用される。しかしながら、大規模臨床試験等で頻用されるドキソルビシンの投与量75mg/m²に対して、日本国内の婦人科領域においてその推奨用量は60mg/m²であり有効性も不明瞭である。子宮平滑筋肉腫に対するドキソルビシン60mg/m²の有効性を検証することを目的として、後方視的検討を行う。
 - ・ 研究期間：2017年病院IRB承認日 ～ 2018年 12月31日
 - ・ 研究対象：2007年4月1日 ～ 2017年 11月30日

- ② 利用し、又は提供する試料・情報の項目
 - ： 患者背景
 - 治療効果判定(CT検査、MRI検査等)
 - 有害事象(臨床検査データ、診療記録等)

- ③ 利用する者の範囲
 - ： 当院における研究実施者：花岡美枝子、西川忠暁

- ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
 - ： 埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 助教 花岡美枝子